



丹 邨 学 舎

「志をもち 自ら学び 共に高め合い たくましく生きぬく 西溪っ子」の育成

第3号 R5. 6. 2発行 文責 大島和子

梅雨の季節となりました

平年より6日早く梅雨入りし、紫陽花の花色も鮮やかになってきました。今週は、気温の寒暖差があったり、蒸し暑い日があったりする中で、体育大会の疲れも重なり体調不良を訴える児童生徒が多かったように思います。生活のリズムを整えて過ごしてほしいと思います。



<季節を感じさせる校長室前の一角>

それぞれの力を出し切った体育大会

5月28日(日)に「We Are One—共に協力し、一生懸命走り抜こう」をスローガンに第7回 体育大会を開催いたしました。4年ぶりに、入場制限を設けず、来賓の皆様も



<入場のようす>



<低学年ブロックの表現活動のようす>



<西溪会種目のようす>

臨席いただいていたの開催でした。

当日は、雲に覆われてはいましたが前日までの暑さも和らぎ、ちょうどよい気候の中での体育大会となりました。内容として、各学年の「徒競走」や各ブロックの団体競技、西溪会種目「High Low Basketball Toss」、低学年ブロックの表現活動、中高学年の応援合戦を行いました。低学年ブロックの表現活動では、4年生が下級生を上手にリードして、楽しそうに演技をしている姿が印象的でした。西溪会種目では、役員で事前に玉入れ用の玉の洗濯から行い、試行錯誤の末、1～9年生全員で取り組める競技内容となりました。役員にとって、貴重な経験となったようです。また、応援合戦でも各団のリーダーは4月から準備を進め、それぞれ持ち味のある素晴らしい応援に仕上げていました。

9年生が低学年を引っ張っていく姿や7年生が5、6年生をリードする姿、4年生が表現活動の中心となって活躍する姿などは、本校ならではの姿でした。そ

それぞれの学年がそれぞれの役割を果たし、その力が一つになって素晴らしい体育大会になったと思います。保護者の皆様、来賓の皆様も応援いただきありがとうございました。



<青団の応援合戦のようす>



<赤団の応援合戦のようす>

今年度も“心の木”に葉が茂っています

玄関横に今年度も道徳コーナー「心の木」を設けています。これは、児童生徒に自分や他者のよいところに目を向けさせ、互いに認め合う気持ちを高めるようにしていくことをねらいとしています。

今回は、体育大会の振り返りとして全学年で実施しました。カードには「〇〇さんは、何でも一生懸命に取り組み、応援練習のときは、教えていない時も友達と確かめ合ったり、一人で確認したりと前向きに取り組んでいたからです」（6年）、「〇〇さんがクラスのため、水とうのかごをもっていってました」（3年）などが書かれていました。また、初めて体育大会を経験した1年生は、「〇〇さんのはしているすがたがかっこよかったです」「9ねんせいへならばせてくれてありがとう」などの言葉がありました。

一つ一つのカードに児童生徒のよいところがあふれていました。今後も取組を進め、児童生徒の自己肯定感を育んでいきたいと思ひます。



<玄関横の道徳コーナー「心の木」>

交通安全優良学校の表彰を受けました

先日、佐賀県警察本部長名で右の写真のとおり交通安全優良学校の表彰を受けました。これまで児童生徒が交通安全に努めてきた成果だと思ひます。

これからも、日々交通安全を心がけてほしいと思ひます。



<玄関に飾られた賞状と盾>